

KUMAGAYA SOUTH Rotary Club of Saitama RI Dist. 2570

President : Tsuguhiro Shimazaki
Secretary : Naoyuki Okuda
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi



2011. 7. 13

No. 2



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Kalyan Banerjee
RI President, 2011-12
Masao Tachihara Gouverneur
RI Dist 2570

第643回例会 会報



本日のプログラム 7月27日(水)
親睦例会

会長挨拶



会長 島崎 次弘

皆さん今晚は、先週の第一例会ではたくさんの会員の皆様にご出席を頂きまして、有難うございました。

本日のプログラムは「第2回クラブ協議会」です。先週の第1回目のクラブ協議会で会長・幹事・役員の方と一部の委員長さんに発表して頂きましたが、今日はそれに続きまして、各委員会別に担当の委員長・副委員長さんに今年度の活動計画と新年度に臨む抱負を、ご挨拶を兼ねて発表して頂きます。各発表者の皆さんよろしくお祈いします。

クラブ協議会とは通常の例会とは異なり、クラブの主要な計画作りとそれを相談するための組織会合であると定義されております。主にクラブのプログラムや取り組む奉仕活動、またロータリー情報の啓蒙や会員の研修を目的に討議するために開かれます。

クラブ協議会は年に数回、できれば6回位開くのが望ましいとされております。当クラブの今年度の予定は、第1回が先週行われ、本日が第2回目となります。第3回目が10月5日の「ガバナー公式訪問」の時、ガバナー出席のもとに開催され、この時はクラブ運営方針や各委員会の活動方針が発表され、ガバナーの講評を頂き、クラブの状況についてガバナーと討議することになっております。本来でしたら公式訪問の2週間位前にも公式訪問の準備としてクラブの計画・目標を再検討するために行われることも多いのですが、当クラブとしては、その必要があれば例会時間の中で検討したいと思います。第4回目は上半期を終え、下半期に入って来年1月18日に前半の活動を振り返り、年度末までに実行すべき計画を再確認致します。第5回目は次年度のためのクラブ協議会で、地区協議会の発表と次年度の方針を発表して頂きます。年間プログラム予定では来年5月30日を予定しておりますが、必要であればもう少し早めの開催も考えます。最後に来年6月20日に第6回目を「一年を顧みて」と銘打って島崎年度の総括にしたいと思います。

さて、このところ猛暑の日々が続いております。今年は梅雨明けが早かったせいか、例年よりも暑い夏になりそうな気がします。もしかしたら2007年の8月16日にここ熊谷で記録した40.9度の最高気温を更新してしまいそうな気さえます。皆様もくれぐれもご自愛されて、一緒にこの夏を乗り切りましょう。

幹事報告

幹事 奥田 尚幸

- 1. 地区より
 - *秩父音頭まつり参加のご案内
 - *学友会だよりV o 1. 19
- 2. ロータリー米山記念奨学会より
 - *ハイライトよねやま136
- 3. 熊谷市国際交流協会より
 - *シェイクハンズNo. 63
- 4. 熊谷・熊谷西・行田さくらRCより
 - *年度計画書

以上が届いております。

クラブ協議会



職業奉仕 渡邊 副委員長



出席推進 加藤 委員長



会報・広報 石井 委員長



社会奉仕 岡本 委員長



代読する国際奉新世代仕長谷川副委員長

委員長 李 一孝

ロータリー活動における国際奉仕委員会の役割は重要であるが、正直言って言葉の壁により他国への活動は容易ではない。また他国のロータリークラブとの連携などをする場合でも同様の問題が存在する。しかしながら今後、日本においてもグローバル化がますます進んでいく事に関しては論を待たない。我がクラブもグローバルな活動を視野に入れて活動すべきである。

現在我がクラブには2つの姉妹クラブがある。まずアッパーヤラロータリークラブとの交流をメールのやり取りからはじめ、将来はインターネットのテレビ電話などで交流できるような土台作りを少しずつ進めて行きたいと考えております。

ロータリー財団委員会

委員長 佐川 順一

- 1. 我々会員にとって、ロータリー財団というものに対してどれだけ理解が得られているでしょうか？

R財団の名前・存在は知っていても、その意味合い、存在意義が必ずしも、よく理解されているとは言えません。

今年度はそんなロータリークラブとR財団の関係や違いについて、より理解が深まるように、財団関

係者や学友の卓話等を含め、委員会活動を行なっていきたいと思っています。

2.

身近な地域に住民の希望する社会的ニーズ、特にロータリークラブの存在をPR出来そうな運動や慈善事業はありますか？

例) 地区の運動会賞品・少年野球の優勝旗授与
防犯灯設置 等

R 財団のプログラムのひとつに「人道的プログラム」というものがあり、上記に挙げたような地域社会にロータリークラブが「人道的」に貢献できる社会活動に対して RI 並びに地区より補助金が支給されます。今年度は南ロータリークラブが地域に存在をアピール出来そうな運動を探し、可能な限りアプローチしていきたいと思えます。

3.

会員ひとりひとりが払う恒例の年次寄付の他に、世界のロータリアンが活動を行うための基本財政を支えるのがポール・ハリスフェロー制度です。その寄付行為は RI 本部に伝えられ、刻名とともに記念の楯(たて)がその荣誉を称えるために寄付者に授与されます。

これも南クラブの伝統です。今年度も協力者を募集しています。

以上です。

委員会報告



第1回米山記念奨学部門セミナーについて

委員長 高田 直樹

7月10日(日)、国立女性会館に於いて、第2570地区「第一回米山記念奨学部門セミナー」が行なわれました。立原ガバナーの点鐘に始まり、梅沢定彦担当諮問委員長の挨拶でセミナーが開催されました。

最初に金子千侍ロータリー米山記念奨学副理事長より主に米山記念奨学会の歴史について講話があり、続いて大澤米山記念奨学部門委員長より「地区からの依頼」と題して、当然の事ながら下記のお願がありました。

今年度の米山記念奨学会の地区目標は3500万円、この目標を達成するために1人平均20,000円の寄付が必要となります。前年度は3500万円の目標に対しまして、2711万円という結果になってしまい、部門委員長として大変責任を感じているとの事です。それでも1人平均の寄付額は15,000円という額になっております。

熊谷南ロータリークラブにつきましては前年度は212,000円、1人平均7,571円という事になっており、今年度の1人20,000円という寄付全額がいかにかに大きい数字かを示しております。

そして最後に今年度の米山記念奨学生によるスピーチが行なわれましたが、21名の奨学生の国籍は、中国9名、韓国6名、台湾2名、ベトナム2名、ミャンマー1名、フランス1名という内訳になっており、例年の如く中国、韓国がほとんどという事になっております。

● 出席報告

例会日 7月13日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
27	17	9	1	67%

● ニコニコBOX

島崎次弘会長・奥田尚幸幹事

会員の皆様、先週の第1例会はご出席有難うございました。今日は第2回クラブ協議会です。発表者の皆さんよろしくお願ひします。溶けてしまいうような夏になってしまいました。今年度はもうプログラムは決めてしまったので、渡邊さん、来年は北極か南極で移動例会をやって下さい。白熊やペンギンをゲストに迎えて楽しくやりましょう。よろしくお願ひします。

高田直樹会員

皆さん、こんばんは。相変わらず暑い日が続いていますがいかがお過ごしですか。今日は朝から仙台へドライブに行ってきました。東北道は震災の影響でガタガタです。工事もいたる所で行われていますので片道4時間かかりますね。例会に間に合う様に帰ってきましたよ。

棚澤正行会員

いや〜〜暑いですね〜！！毎日生きるのがつらいですが、がんばって生きて行きましょう！

岡部俊之会員

暑いなあ！

渡邊藤男会員

この暑さに少しバテギミです。体調に気をつけましょう。

植竹知子会員

うちわ祭の 21・22 日に、コミュニティ広場で東北復興支援を兼ねたイベントを開催します。ぜひお立ち寄り下さい。本日皆様にチラシを配らせて頂きました。

加藤博会員

新年度島崎会長、奥田幹事様、夢多きご出発おめでとうございます。南ロータリークラブのため頑張ってください。私のことではご迷惑かけますがよろしくお願ひ致します。

中島勉会員

暑くて暑くて、体がついていけません。本日、発表の委員長よろしくお願ひします。いよいよ、来週はお祭りですね。暑さに負けず頑張ってください。私は、何処か涼しい所で飲んでいるでしょう。

熊谷南ロータリークラブ

会報・広報 (IT) 委員会 石井一則・塚越尚之
小野寺弘行

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@kumagaya-south-rc.com